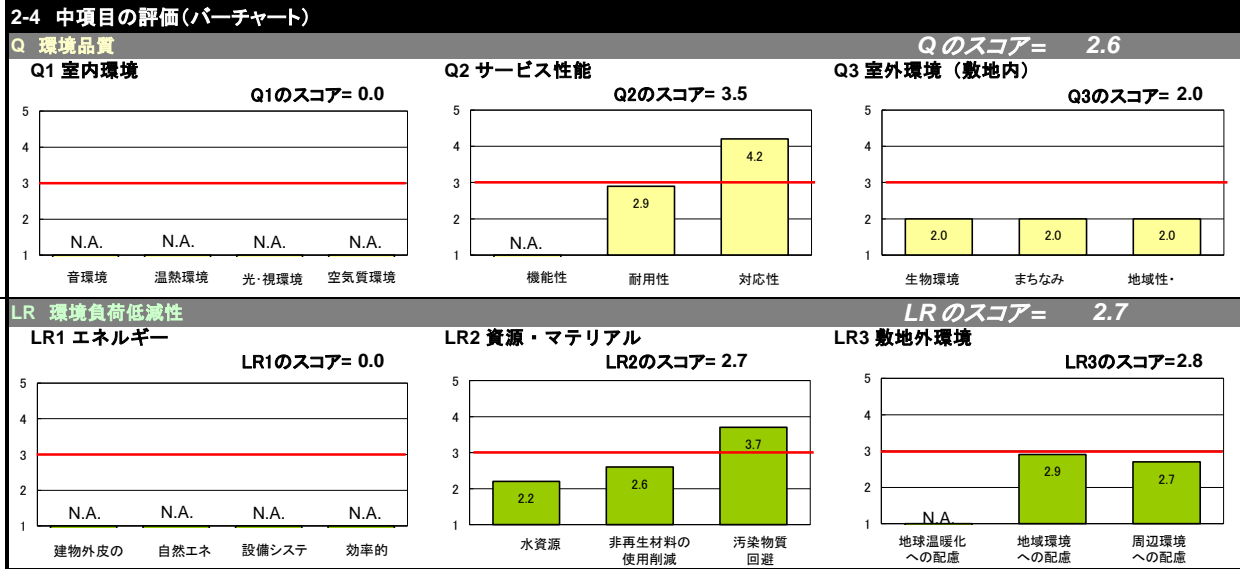
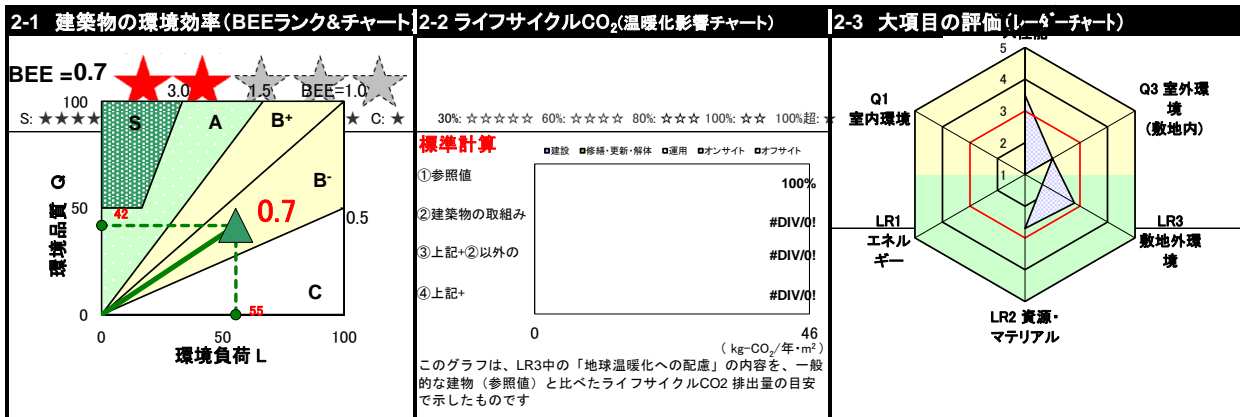


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大和物流株式会社海老名物流センター2	階数	地上2F
建設地	海老名市社家字嵯峨野274-1外19筆	構造	S造
用途地域	用途地域指定なし、防火指定なし	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年6月 予定	評価の実施日	2020年5月11日
敷地面積	14,866 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所
建築面積	7,894 m ²	確認日	2020年5月11日
延床面積	14,777 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)厚木支社建築一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項

総合	その他
県道46号線の22m道路に面していて、周辺は工場、小学校・高校等が混在する場所に、物流センターを計画した。	-
Q1 室内環境	Q2 サービス性能
-	3.7m以上の階高とし、大幅な用途・設備の変更に対応可能とした。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル
-	容易に分別可能な工法の採用
Q3 室外環境(敷地内)	LR3 敷地外環境
-	駐車場及び管理用車両の駐車施設を確保(身障者用駐車施設)している。周辺道路の渋滞緩和対策は、駐車場の導入路に(大型車両の)待機場を設けている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される